



# わかむぎ

No. 6 令和6年9月16日 <発行者：校長 池田 尚>

## 「第60回 若麦祭」～準備万端です！～

いよいよ令和6年度の若麦祭が9月18日（水）、19日（木）に始まります。今年は第60回という記念すべき節目の年になります。また、コロナ禍から様々な活動が復活し、伝統的な押原中らしい活動がほぼ取り戻すことができました。

夏休み前から取り組みが始まり、生徒会本部のみなさんを中心に一生懸命に創り上げてきました。是非その成果をご覧くださいただけたらと思います。



### TRYANGLE

令和6年度押原中学校 全校合唱

作詞：押原中学校全校生徒 作曲：小林茉莉 高柳紗愛 深澤小春

努力を積み重ねて  
この秋、未だ肉付け  
つとして、音階は  
みんなの心から響く  
未来、不安な日々  
今、希望を  
未来、不安な日々  
今、希望を  
未来、不安な日々  
今、希望を  
未来、不安な日々  
今、希望を

## <若麦祭の見どころ>

【全校合唱】 第60回の記念すべき若麦祭にむけて、全校のみなさんから集めた言葉をつなぎ合わせて歌詞にしました。作曲は小林茉莉さん、高柳紗愛さん、深澤小春さんの3人が協力して作成してくれました。題名は「TRYANGLE」です。



気持ちのこもった応援となります。

【全校応援】 全校応援は押原中の伝統になっています。2、3年生が1年生に手取り足取り教えている姿はいつ見ても、微笑ましい光景です。応援実行委員会のみなさんが、きっちり練習を積んで、全校の前に立ち、応援をリードするので、全校のみなさんもそれに応えようと一生懸命に



前に立つ応援団の緊張感が全校に伝わる



【全校ソーラン】 全校合唱、全校応援とならんで、もう一つ全校でおこなう取り組みが全校ソーランです。短い取り組み期間で全校で合わせることができる機会はたった2回です。しかし、その中で実行委員会のみなさんが全力でリードしてくれています。迫力ある当日の全校演舞をご期待ください。



雨宮功其さんの力強い演舞に感動します

【学級・学年合唱】 合唱づくりは学級づくりといわれるように、合唱活動は学級のみんなが心を一つにして一つの曲を完成させる素晴らしい取り組みです。もちろん学年合唱も同様です。この1回の発表のためにどのクラスも一生懸命に取り組んできました。学年を超えた合唱交歓会などでは、お互いの合唱を聴き合って技術や意識を高め合ってきました。是非、当日はその成果を見ていただけたらと思います。





【学級旗】 各クラスの旗です。学級毎に自分たちの思いをデザインして製作しました。体育の部ではこの旗を振って応援し、クラスがまとまっています。クラスの気持ちが込められた旗を学級旗実行委員会のみなさんが丁寧に仕上げてくださいました。

【文化部の発表】 毎年、会場を沸かせる文化部の発表もすごく楽しみです。自然科学部のたいへん楽しい発表や、西関東大会出場を果たした吹奏楽部の発表も楽しみです。また、美術部の展示もクオリティの高さと、表現の豊かさに感動します。是非、ご覧になってください。



自然科学部の動画製作の様子



【体育の部・競技】 体育の部は、学級やブロック対抗の競技があります。朝の練習風景では、校庭で長縄跳びをする各クラスの元気な声がかつても響いていました。1年生は最初の頃はどのクラスも1回～2回が限度でなかなか跳べませんでしたが、後半は10回を超えるクラスも増えてきましたね。3年生は100回越えを目指しているクラスもあるとか・・・また、各学年の生徒が混ざって一緒に競技をするブロック対抗種目も注目です。

【生徒会本部】 生徒会本部のみなさんは、これまで本当に一生懸命に全校をリードしてくれました。休みの日も、生徒会室からいきいきとした明るい声が聞こえてきていました。開祭式や閉祭式も全校の思いが一つになれるような企画を工夫して考えてくれています。

開祭式、閉祭式はどちらも動画配信となりますが、ご覧いただけたらと思います。



生徒会室は活気にあふれています



## 吹奏楽部 西関東大会 ~圧巻の演奏!!~



吹奏楽部は9月7日(土)に、りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館にて西関東大会に出場してきました。課題曲「フロンティアスピリット」と自由曲「3つのジャポニズム」を堂々と演奏し、会場を沸かせました。

演奏が終わった後、みなさんの「やりきった!」という表情の笑顔がたいへん印象的でした。若麦祭でも、この2曲は演奏してくれると思います。楽しみです。楽しみですね。



笑顔で「チーズ!」のホルンチーム